

るような供述をしていると伝えられています。しかし、私たちの子どもは、どのような障害があっても一人ひとりの命を大切に、懸命に生きています。そして私たち家族は、その一つひとつの歩みを支え、見守っています。事件で無残にも奪われた一つひとつの命は、そうしたかけがえない存在でした。犯行に及んだ者は、自らの行為に正面から向きあい、犯した罪の重大さを認識しなければなりません。

また、国民の皆様には、今回の事件を機に、障害のある人一人ひとりの命の重さに思いを馳せてほしいのです。そして、障害の有る無しで特別視されることなく、お互いに人格と個性を尊重しながら共生する社会づくりに向けて共に歩んでいただきますよう心よりお願い申し上げます。

平成28年7月26日

全国手をつなぐ育成会連合会
会長 久保 厚子

【参照2：障がいのあるご本人へのメッセージ】

つくい えん じけん
津久井やまゆり園の事件について
しょうがい
(障害のあるみなさんへ)

がつ にち かながわけん つくい
7月26日に、神奈川県にある「津久井やま
ゆり園」という施設で、障害のある人たち
にん ころ じけん お
19人が 殺される事件が 起きました。

ようぎしゃ たいほ しせつ はたら
容疑者として逮捕されたのは、施設で働い
だんせい
ていた男性でした。

な かたがた めいふく いの
亡くなった方々の ご冥福をお祈りするとと
かぞく く もう
もに、そのご家族には お悔やみ申しあげます。

かたがた いちにち はや
また、けがをされた方々が 一日でも早く
かいふく ねが
回復されることを 願っています。

ようぎしゃ じぶん たす よ ひと
容疑者は、自分で助けを呼べない人たちが
つぎつぎ きず いのち
次々におそい、傷つけ、命をうばいました。

ざんこく けつ ゆる
とても残酷で、決して 許せません。

な ひと おも かな
亡くなった人たちのことを思うと、とても悲し
くや おも
く、悔しい思いです。

ようぎしゃ しょうがいしゃ
容疑者は 「障害者はいなくなればいい」
はな
と 話していたそうです。

みなさんの中には、そのことで 不安に感じる
ひと
人も たくさんいると思います。

そんなときは、身近な人に 不安な気持ちを
はな
話しましょう。

かぞく ともだち しごと なかま
みなさんの家族や友達、仕事の仲間、
しえんしゃ はなし き
支援者は、きっと 話を聞いてくれます。

そして、いつもと同じように 毎日を過ごしま
しょう。

ふあん せいかつ か
不安だからといって、生活のしかたを 変える
ひつよう
必要は ありません。

しょうがい ひと ひと わたし
障害のある人もない人も、私たちは
ひとり たいせつ ほんざい
一人ひとりが 大切な存在です。

しょうがい だれ きず
障害があるからといって 誰かに傷つけら
れたりすることは、あつてはなりません。

だれ しょうがいしゃ
もし誰かが 「障害者はいなくなればいい」
い わたし かぞく ぜんりよく
なんて言っても、私たち家族は 全力でみな
さんのことを 守ります。

あんしん どうどう い
ですから、安心して、堂々と 生きてくださ
い。

へいせい ねん がつ にち
平成28年7月26日

ぜんこくて いくせいかいれんごうかい
全国手をつなぐ育成会連合会

かいちょう くぼ あつこ
会長 久保 厚子

第3回全国手をつなぐ育成会連合会全国大会
【神奈川大会】が開催されました(後編)

先月号に引き続き全国大会のレポートを掲載させて
いただきます。

今月号では、分科会のうち第2分科会と第3分科会、
本人大会の報告になります。